

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛名	註記	形態	数量	備考
1	[書簡]			1 11	中頭千賀子	佐々木清・奥さま	御老母様及び御令弟様の逝去にお悔やみ状	継紙	1	封筒あり(中頭新右衛門)
2	[書簡]		3	5 25	中頭新右衛門	佐々木清	学校教練教育の心構えについて	継紙	1	封筒あり
3	[書簡]	大正9		7 4	石橋要吉	佐々木清	佐賀支部月報に愚弟石橋儀平の追悼文を執筆してくれたことの礼状	継紙	1	封筒あり
4	[書簡]	[大正11]		10 21	石橋要吉	佐々木中尉	冊子、葉への記載内容に対するお礼	継紙	1	封筒あり
5	[書簡]	大正9		5 11	補充兵役 金子岩太郎	佐賀歩兵五十五聯隊第三中隊中尉 佐々木清	台湾鉄道部台中駅発列車車長として乗務につき、ご報告	罫紙	2	封筒あり、No.6和田正と関連か
6	嗚呼至誠	大正9		5 31	和田正(花押あり)			紙	1	封筒あり、表に「金子岩太郎ニ就テ」、朱書で「嗚呼至誠」あり、No.5金子岩太郎書簡、No.7湯田祐吉書簡と関連か
7	[書簡]	[大正9カ]			湯田祐吉		在隊中の筆記学習等の指導に対するお礼文	継紙	1	読了後の和田正の感想(大正9年5月31日)貼付、本文朱書の添書あり
8	[書簡]			5 29	(志波)信孝	清兄	結婚についての相談等に関する返事(今村のぶ子か)	罫紙	4	書簡2枚目なし。封筒あり
9	婚姻願	大正10		8 6	第十八師団歩兵第五十五聯隊陸軍歩兵中尉 佐々木清	陸軍大臣 山梨半造	長崎県南高木郡農業 今村滋樹長女・のぶとの婚姻	紙	1	
10	[書簡]			3 13	(佐々木)長三郎	清	第五皇子降誕につき身内で祝宴、大歓楽の模様など近況報告	継紙	1	封筒あり
11	[書簡]	[大正6]	[3]	[21]	宇佐郡八幡村 佐々木長三郎	福岡県三潞郡城鳴町 佐々木清	久枝の死去、火葬等に関する連絡	簡易郵便	1	年月日は消印
12	[書簡]				(佐々木)長三郎	(佐々木清)	近況報告ほか詠歌を記す	継紙	1	封筒あり
13	[書簡]			7 27	長三郎	清	安純の嫁探しの件、法事の日取り決めの為、返事の督促	継紙	1	封筒あり
14	[書簡]	[大正9]		5 6	長三郎	清	博覧会見物費用送付へのお礼、家族の近況報告	継紙	1	年は消印。封筒あり
15	[書簡]				(佐々木)長三郎	(佐々木清)	猛獣の前に飛び出し、子どもを救った母の話	紙	1	封筒あり
16	[書簡]			4 1	長三郎	清	嫁の条件、候補者について(安純の縁談か)	紙	1	
17	[書簡]			12 17	長三郎	清	法事の日取り決めのため至急都合の返事を	紙	1	鉛筆書き、一部破損
18	[葉書]			12 16	佐々木楨子	佐々木長三郎	「母上の三七日に当りて」短歌5首	葉書	1	No.17と関連
19	[書簡]			10 31	佐々木□	長崎県南高木郡神代村 今村内 佐々木のぶ子	行軍先(小浜)からの近況報告	簡易郵便	1	筆跡より清か、切手部分破損
20	[封筒]			11 28	主人	のぶ		封筒	1	封筒のみ
21	[葉書]				きよし	佐々木のぶ子	近況報告「長崎を出発せる日の午後」	葉書	1	直筆の絵入り、切手部分破損
22	[葉書]			31	きよし	佐々木のぶ子	近況報告「我輩は元気」	葉書	1	直筆の絵入り
23	[葉書]			11 10	[佐々木清]	佐々木信子	近況報告「十二日には帰るから」	葉書	1	直筆の絵入り
24	[書簡]			11 28	主人	のぶ	誕生日の料理の準備について	継紙	1	

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛名	註記	形態	数量	備考
25	[戸籍謄本]	昭和11	9	4	大分県宇佐郡八幡村長本多□□			綴	1	●閲覧不可
26	迅速測図之素図	大正2	10	20	第二中隊第一教授班 歩兵生徒 佐々木清		千葉県千葉郡幕張町長作附近1万分の1	紙	1	
27	全国旅行計画						日本一周計画 昭和39年5月20日～6月30日 桂川町発着	紙	5	
28	[書簡]	昭和[11]			若松大尉	佐々木中佐	中佐の勇退の報にびっくり、その責は小生の係累によるか	罫紙	5	封筒あり
29	[書簡]		9	28	志波信孝	佐々木清	陸軍省推薦の件	紙	2	封筒あり
30	[書簡]		3	4	高山正雄	佐々木清	満州国御出動に際し、防寒品を送付	紙	2	封筒あり
31	[書簡]	昭和11	8	30	東條英機	佐々木清	軍政部軍事教官御就任の件	原稿用紙	2	封筒あり
32	[封筒]	[昭和11]	[9]		新京 東條英機	久留米市西町広又 佐々木清	32-1～3同封	封筒	1	
32	1 満州国軍事教官希望有無ニ関スル件	昭和11	9	5	陸軍省人事局恩賞課長及川源七	佐々木清	ほかに「満州国応聘軍事教官志願ノ件照会」あり	紙	2	タイプ打ち
32	2 恩給受給権調査表	昭和				内閣恩給局		紙	1	印刷物、未記入
32	3	昭和11	9	15	東條少将	佐々木中佐	就職採用の件について	原稿用紙	1	
33	[書簡]		3	22	田辺松太郎	佐々木少佐	御駐任前の佐々木氏へのご挨拶など	継紙	1	封筒あり
34	[書簡案]						「不都合なる行為」に対する心情を記す	継紙	1	
35	[書簡]	[昭和11]	2	4	満井佐吉	佐々木清	永田鉄山暗殺事件に関して	継紙	1	封筒あり。年は消印
36	[書簡]	昭和[10]	4	18	満井生	佐々木盟兄	お尋ねの坂西首切りの件、村中・磯部等停職の件について	継紙	1	封筒あり。文頭に「御読了後必焼却」とあり。封筒消印は2月7日、手紙とは別のもと思われる
37	[書簡]	昭和[10]	3	4	満井佐吉	佐々木清	東條将軍との仲介、元石氏に接したことで生じた誤解の釈明、村中大尉等の軍法会議について	継紙	1	封筒あり
38	[書簡]	昭和[10]	[3]	[8]	常岡瀧雄	佐々木清	拝眉の機会を得、感謝	罫紙	4	封筒あり
39	[書簡]	昭和[10]	2	3	佐藤幸徳	佐々木清	(皇道)義盟発会式に軍として公式に参列することは不相当と回答	罫紙	8	封筒あり
40	[書簡]	皇紀2595(昭和10)	2		満井中佐		九州における挙国一致維新運動の勧め	紙	1	陸軍将校宛ての護国発揚パンフレット(印刷物)の余白と裏面に記入、Iと朱書あり
41	[書簡]	皇紀2595(昭和10)	2		満井中佐		九州が現状では小生は動けぬ。九州ハ九州ニテ進マレ度シ	紙	1	陸軍将校宛ての護国発揚パンフレット(印刷物)の余白と裏面に記入、IIと朱書あり
42	[書簡]	皇紀2595(昭和10)	2		満井中佐		来訪の元石氏に貴下と協議の上、九州の事は九州にて決定せらる様申し上げ候	紙	1	陸軍将校宛ての護国発揚パンフレット(印刷物)の余白と裏面に記入、IIIと朱書あり

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛名	註記	形態	数量	備考
43	[書簡]	昭和[9]	11		清	父上[今村滋樹]	大日本護国軍と絶縁、新たな一大団結のための会合をするので是非参加を	罫紙	2	書簡案か
44	[書簡]	昭和9	8	5	満井佐吉	佐々木清	陸軍省新聞班から陸軍大学校兵学教官へ転任の挨拶状(印刷物)の裏に手書きの手紙あり。新☆長を理解するまでは用心自重すべし	継紙	1	封筒あり 陸軍省新聞班から陸軍大学校兵学教官へ転任の挨拶状(印刷物)の裏と余白に記入
45	1 [書簡]	昭和9	8	8	東條英機	佐々木清	歩兵第二十四旅団長拝命につきご連絡	原稿用紙	4	封筒あり
45	2 [書簡]	[昭和9]	7	31	見城小佐	佐々木小佐	東條英機閣下の久留米到着は8月18日頃の予定	罫紙	1	陸軍の罫紙、縦2つに切れ
46	[書簡]	昭和[9]	1	11	広沢武文	佐々木清	松岡先生旅行の件ほか	継紙	1	封筒あり
47	[書簡]				大谷[大谷一男]	佐々木	衛戍講話として清水氏の講話を行うことは困難	継紙	1	
48	[書簡]	昭和[10]	4	13	常岡瀧雄	佐々木少佐	皇軍を真の皇軍に帰すことを痛感、ご努力を	罫紙	3	封筒あり
49	[書簡]	昭和10	2	22	鹿子木員信	佐々木清	結盟会合(皇道義盟結成)に病気のため欠席の詫び	継紙	1	封筒あり
50	[書簡]	[昭和8]	12	8	一瀬末松	佐々木清	もてなしに対する礼状	継紙	1	封筒あり
51	[書簡]	[昭和8]	8	26	太田照二	佐々木清	佐々木・満井の講演の礼。警察に対する痛烈な批判	罫紙	9	封筒あり
52	[書簡案]	昭和[8]			[佐々木清]		護国軍主催の小生の口演を扇動演説として憲兵隊長が妨害	継紙	1	
53	[書簡案]	昭和[11]	[9]		[佐々木清]	[橋本欣五郎]	現職を去ることへの遺憾の意	継紙	1	
54	[書簡案]						(閣下)の進退並びに新聞声明、愉快に堪えず	継紙	1	
55	[書簡案]	昭和[9]			[佐々木清]		天草事件の解決報告	継紙	1	破損大
56	[書簡案]	昭和[9]			[佐々木清]	[閣下]	大牟田事件において講演に関する配慮への礼	継紙	1	
57	[書簡案]	昭和[9]	[4]		[佐々木清]		鹿児島・熊本青年の政情への不満を報告	継紙	1	
58	[書簡]	昭和9	10	31	山崎善賢	佐々木少佐	秋の演習時に貴官もしくは若松大尉の拙宅への宿泊を乞う	罫紙	4	封筒あり
59	[書簡]	昭和9	4	27	満井生	佐々木大兄	目下の東京の空気の報告	継紙	1	
60	[書簡]	昭和[9]	8	25	満井	佐々木清	東京方面の実情(政治状況・陸軍中枢の動向)に関する私見	継紙	1	封筒あり
61	[封筒]	[昭和]9	5	15	満井佐吉	佐々木清	「親展」	封筒	1	封筒のみ
62	[書簡]	昭和[9]	10	28	満井佐吉	佐々木清	護国軍の改組もしくは新たな愛国団体の結成を提案	継紙	1	封筒あり
63	[書簡]	昭和[10]	9	17	満井佐吉	佐々木清	民間国民運動への後援の自重を勧める。小生は民間運動には殆ど期待せず。ほかに満州旅行の日程	継紙	1	封筒あり
64	[書簡]		8	12	東條少将	佐々木副官	小官希望申置候件、要旨左のとおり	継紙	1	封筒あり
65	[書簡]	昭和9	6	2	桂樹亮仙	佐々木少佐	昭和維新の断行、統制経済の実現、新日本の建設を目指す	継紙	1	封筒あり

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛名	註記	形態	数量	備考	
66	[書簡]	昭和[9]	2	25	満井佐吉	佐々木清	怪文書による攻撃を受けている	継紙	1	封筒あり	
67	[書簡]	昭和[9]	1	26	満井佐吉	佐々木清	松岡洋右の運動の件、荒木将軍の陸相辞任の件	継紙	1	封筒あり	
68	[書簡]		8	23	東條勝子	佐々木御奥様	襦袢1枚を記念として贈る	継紙	1	封筒あり	
69	[退任挨拶原稿]						職を辞し内地に帰還	罫紙	1		
70	[書簡]		6	16	大谷生[大谷一男]	佐々木	荒木大将への策動は控え、時期を待つべき	罫紙	5		
71	[書簡]	[昭和9]	9	15	平野助九郎	佐々木清	清水氏の件、ほか坂井学生の件	継紙	1	年は消印、封筒あり	
72	[書簡]	昭和11	9	1	橋本欣五郎	佐々木清	飛躍の大日本国家体制について	紙	1	封筒あり 印刷物	
73	[葉書]		11	10	樋口隆治	佐々木清先生	久留米に帰住の由、愈々御勇勝を	葉書	1	日付は消印	
74	[葉書]			9	19	友森清晴	佐々木清	第一線の後退、裁きし人に過ありと思惟。心胸を拝察す	葉書	1	日付は消印
75	[葉書]		11	9	4	中頭晟昂	中佐佐々木清	このたびのご勇退に際し新生面において活躍を希望す	葉書	1	日付は消印
76	[書簡]		11	9	23	大島高精	佐々木清	東條閣下に自分の切望として伝達したが、閣下の御意は『万事は本人に通知済』との旨	罫紙	2	封筒あり
77	[書簡]	[昭和]11	10	15	谷藤長英	佐々木清	貴兄の近情同情に堪えず、将来の身の方針の一報を乞う	継紙	1	封筒あり	
78	[書簡]		11	11	14	今村滋樹(おちーさん)	佐々木実	お父さんが満州で一生懸命の生活を送っている間、内地の皆が楽々としてはいけない、長兄の自覚を。ほかに工場の状況報告	罫紙	7	封筒あり、日付は消印 宛名は清様・実様
79	[書簡]			9	20	志波信孝	佐々木清	軍事教官採用に関する件	罫紙	2	封筒あり
80	[書簡案]						久留米に帰還した報告、短歌2首あり	継紙	1		
81	[書簡案]						国内に働く地なく、やむなく満蒙を志す。忠告かたじけなし	継紙	1		
82	[書簡]	昭和[11]	9	29	若松満則	佐々木清	中佐殿の突然のご勇退は余りにも無念之至	罫紙	4	封筒あり	
83	[書簡]			9	8	中井憲一	佐々木清	満州への移転に反対。満州は家族・将来のためには芳しき天地に無之	継紙	4	封筒あり
84	[書簡案]						久留米帰着の報告と軍服を脱いだ後の就職の依頼	継紙	1		
85	[書簡案]						東條閣下の紹介もあり満州の軍事教官職に書類を出したが、実は衷心からの希望ではないので、書類を保留にしてほしい	継紙	1		
86	[書簡案]						就職先として東條閣下は満州の軍政部軍事教官とお考えだが、自分は満鉄を希望する。ご教示を乞う	継紙	1		
87	[封筒]				後宮淳	佐々木清		封筒	1	封筒のみ	
88	[書簡]			9	16	後宮少将	佐々木清	目下内地・満州に適職を得ることは困難、この好機を逸することは得策にあらず	継紙	1	封筒あり

史料 番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛名	註記	形態	数量	備考
89	〔書簡〕	11	9	3	後宮淳	佐々木清	満州への就職の希望あれば遠慮なく。教子を整理する苦衷真に断腸の思有之候	継紙	1	封筒あり
90	〔書簡〕		9	14	後宮	佐々木清	気持ち尤もなれど、東條氏へも依頼済につき、この際は予定通り軍事教官に就職すべし	継紙	1	
91	〔書簡〕	昭和〔11〕	8	30	佐藤幸徳	佐々木清	今回の勇退・人事異動は意外に堪えず	継紙	3	封筒あり
欠番		昭和〔10〕			〔満井佐吉〕		最早飽き飽きして東京の裡面は見るに忍びぬ。それであんな手紙を全軍少壮にまいた			前欠
92	〔回想録〕随筆 自叙夢の跡	昭和28晩□			〔佐々木清〕		(一)私の事々 (二)環境と同士の人々 (三)家	書冊綴	1	表紙はずれ
93	〔回想録〕第一巻 久留米時代第一期 運動指導時代 昭和七年末より昭和九年十二月頃まで				佐々木清			原稿用紙綴	1	
94	〔回想録〕第二巻 久留米時代第二期 皇道義盟の結成気運より二、ニ六事件発生直前までの私の歴史				佐々木清			原稿用紙綴	1	
95	〔回想録〕第三巻 久留米時代 昭和七年末より昭和十一年六月まで講演内容集録 1.満井中佐 2.佐々木中佐				佐々木清			原稿用紙綴	1	
96	〔回想録〕第四巻其一 出陣 間島省汪清時代 自昭和十一年四月至昭和十一年八月の予の歴史(家族を主)				佐々木清			原稿用紙綴	1	
97	〔回想録〕第四巻其二 出陣 間島省汪清時代より興安南省軍官学校就職まで 自小啞十一年四月至昭和十一年十一月の私の歴史(同志を主)				佐々木清			原稿用紙綴	1	
98	〔回想録〕第五巻 王爺廟時代 昭和十一年末昭和十三年夏の予の歴史	昭和43	2	10	佐々木清			原稿用紙綴	1	

史料番号	表題	年	月	日	作成者(差出人)	宛名	註記	形態	数量	備考
99	〔回想録〕第六巻 満井佐吉君の死亡後の書翰追憶其他 昭和四十二年二月十六日死亡				佐々木清			原稿用紙綴	1	
100	〔回想録〕私の歴史 別冊 私と東条英機将軍 私の履歴書 佐々木家に関する参考書 結婚記録 其他				佐々木清			原稿用紙綴	1	
101	〔回想録〕我歴史 二部 公会の席上陳述せるもの		6	12	佐々木清		第1部 我八十六 第2部 平野閣下並令夫人追悼席上の私の挨拶と追懐	原稿用紙綴	1	
102	〔回想録〕「我八十六才」士校卒65周年 昭和54年5～6』月上京記念 我自序文として六月執筆す		54	6	21	佐々木清		原稿用紙綴	1	
103	1 〔回想録〕履歴書(各種)							原稿用紙綴	1	103-2～5同折
103	2 証明書[外地証明]	昭和49	4	1	外務省		満州国政府広報に下記事項が登載	紙	1	コピー
103	3 外国政府職員等在職履歴証明	昭和49	7		<input type="checkbox"/> 社団法人国際善隣協会 理事長飯沢重一		佐々木清の履歴	紙	1	コピー
103	4 外国履歴						佐々木清の履歴 「外務省へ送ったもの」のメモあり	紙	1	
103	5 〔ふせん〕				大分県福祉生活部社会科恩給叙勲係 佐々木清		「証明書の写一部お送りします」のメモあり	ふせん	1	
104	〔回想録〕随筆 1果断 2弟3階級 4勉強 5果断の補遺(二、二六事件)、6運と運命	昭和59	10		佐々木清			原稿用紙綴	1	
105	〔回想録〕一健康に就て体験記 二神は在ませり、其一 三神在ませり、其二 四人々							原稿用紙綴	1	
106	〔回想録〕日本の敗戦降伏裏面史を再読して橋本先生に出した手紙の草稿と付記	昭和62	10	2				原稿用紙綴	1	